_	_	月	Λ	_	_	7.0	^	
<u>項</u> 目			4 安全な登下校をしよう	5 体育祭を安全にやりぬこう	梅雨期を安全に過ご	7・8 健康と安全に気を付けよう	9 災害に備えた生活をしよう	
月の重点		重点	メエは豆 下仪をしよフ	仲目示で女王にやり似こう	一個の別を女宝に過ご そう	姓成C女土に刃を刊けよフ		
	主な学校 行事等		入学式健康診断学校説明会避難訓練(地震)交通教室	・新体力テスト 断・菊川探訪 明会・宿泊訓練 練(地震)・修学旅行		・夏の交通安全運動	- 避難訓練(地震) - 秋の交通安全運動	
			·部活動紹介 ·生徒会総会	·体育大会 ·校内安全点検活動			·学校保健委員会	
	名	5 生活		以17人工加快加到		・夏休みの生活設計と安全(防犯)	•学校保健委員会	
安 全 教 育安全学習	学年去证	大海	·交通教室 ·通学区会			・中体連の交通指導		
		夫 <mark></mark> 勇 災害	・避難訓練(火災)	•DIG			・避難訓練(地震)	
	道 3(尊 4(重 徳 (1)生命の 算重 (1)遵法の 情神	3年:二つのきまり4(1)			3年:情報モラル4(1)	1年:自由と責任4(1) 2年:情報モラル4(1) 2年:ペースメーカー4(1) 3年:償い4(1) 3年:学校に行かなければ幸せじゃない3(1)	
		生活	 ・1、2年生活 (保)体育分野:(3)健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を育てる。 ・3年生活 (保)体育分野:(3)健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を育てる。 ・(保)体育分野:(3)健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を育てる。 ・1、2年生活 (保)保健分野:個人生活における健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。 ・全学年生活 (理)観察、実験、野外観察の指導においては、特に事故防止に十分留意する。 ・1、2年生活 (技)材料に適した加工法を知り、工具や機器を安全に使用できること。機器の基本的な仕組みを知り、保守点検と事故防止ができること。 ・全学年生活 (家)安全と衛生に留意し、食品や調理用具等の適切な管理ができること。家族の安全を考えた室内環境の整え方を知り、快適な住まい方を工夫できること。実習の指導に当たっては、施設・設備の安全管理に配慮し、学習環境を整備するとともに、火気、用具、材料などの取扱いに注意して事故防止の指導を徹底し、安全と衛生に十分留意するものとする。 ・全学年生活 (美)事故防止のため、特に、刃物類、塗料、器具などの使い方の指導と保管、活動場所における安全指導などを徹底するものとする。 					
			・1年(保)心身の発達と心の 健康 ・1年(理)植物の世界 ・1年(学)生活習慣病の予防・2年(学)歯周病の予防・3年(理)水溶液とイオン・3年(学)わたしの窓	・3年(保)生活行動・生活 習慣と健康	・全学年(保)水泳の事故防止について(自己健康管理)・3年(理)酸とアルカリ		・1年(理)身のまわりの物質 ・3年(保)疾病と予防	
			・全学年交通 (保)保健分野: 個人生活における健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。					
			・全学年交通 (保)保健分野		全に関する理解を通して	て、生涯を通じて自らの健康を適切に	管理し、改善していく資質や能	
		交通	・全学年交通 (保)保健分野		全に関する理解を通して	・2年(学)勤労体験時の交通指導・3年(学)体験入学時の交通指導	管理し、改善していく資質や能	
		交通 災害	・全学年災害(保)保健分野: ・全学年災害(保)保健分野: ・1、2年災害(社)世界と比・全学年災害(理)科学技術が・3年災害(理)(7)自然と、・3年災害(理)(8)ウ「災害・2年(社)世界と比べた日本	カを育てる。 ・全学年(保) 交通事故の傷害について (自己健康管理) (3)ア 交通事故や自然災害に (3)ウ 自然災害による傷害に は、災害に備えておくこと、9 べた日本の地域的特色(自然)が日常生活や社会を豊かにし 人間:イ自然の恵みと災害:	などによる傷害は、人的な、災害発生時だけでな安全に避難することによび害と防災への努力)していることや安全性の(ア)自然の恵みと災害:人間のかかわり方につどを用いて調べ、地域の	・2年(学)勤労体験時の交通指導・3年(学)体験入学時の交通指導・3年(学)体験入学時の交通指導の要因や環境要因などがかかわってきた、二次災害によっても生じること。まって防止できること。 向上に役立っていることに触れる。 自然がもたらす恵みと災害などにつ	発生すること。 また、自然災害による傷害の多く いて調べ、これらを多面的、総 ・2年(社)九州地方(自然を中	
		災害	・全学年災害 (保)保健分野: ・全学年災害 (保)保健分野: ・1、2年災害 (社)世界と比・全学年災害 (理)科学技術が・3年災害 (理)(7)自然と、・3年災害 (理)(8)ウ「災害	力を育てる。 ・全学年(保) 交通事故の傷害について(自己健康管理) (3)ア 交通事故や自然災害による傷害は、災害に備えておくこと、3べた日本の地域的特色自然 が日常生活や社会を豊かにし人間:イ自然の恵みと災害:合的にとらえて、自然と	などによる傷害は、人的は、災害発生時だけでな安全に避難することによび害と防災への努力) していることや安全性の (ア)自然の恵みと災害: ・人間のかかわり方につどを用いて調べ、地域の	・2年(学)勤労体験時の交通指導・3年(学)体験入学時の交通指導・3年(学)体験入学時の交通指導の要因や環境要因などがかかわってきた、二次災害によっても生じること。まって防止できること。 向上に役立っていることに触れる。 自然がもたらす恵みと災害などについて考察すること。	発生すること。 また、自然災害による傷害の多く いて調べ、これらを多面的、総 ・2年(社)九州地方(自然を中 核とした考察)	
			・全学年災害(保)保健分野: ・全学年災害(保)保健分野: ・1、2年災害(社)世界と比・全学年災害(理)科学技術が・3年災害(理)(7)自然と・3年災害(理)(8)ウ「災害・2年(社)世界と比べた日本の地域的特色(自然災害と防災への努力)	カを育てる。 ・全学年(保) 交通事故の傷害について (自己健康管理) (3)ア 交通事故や自然災害に (3)ウ 自然災害による傷害に は、災害に備えておくこと、9 べた日本の地域的特色(自然)が日常生活や社会を豊かにし 人間:イ自然の恵みと災害:	などによる傷害は、人的な、災害発生時だけでな安全に避難することによび害と防災への努力)していることや安全性の(ア)自然の恵みと災害:人間のかかわり方につどを用いて調べ、地域の	・2年(学)勤労体験時の交通指導・3年(学)体験入学時の交通指導・3年(学)体験入学時の交通指導の要因や環境要因などがかかわってきた、二次災害によっても生じること。まって防止できること。 向上に役立っていることに触れる。 自然がもたらす恵みと災害などについて考察すること。	発生すること。 また、自然災害による傷害の多く いて調べ、これらを多面的、総 ・2年(社)九州地方(自然を中	
安全指導		災害 総学	・全学年災害(保)保健分野: ・全学年災害(保)保健分野: ・1、2年災害(社)世界と比・全学年災害(理)科学技術が・3年災害(理)(7)自然と、・3年災害(理)(8)ウ「災害・2年(社)世界と比べた日本の地域的特色(自然災害と	力を育てる。 ・全学年(保) 交通事故の傷害について(自己健康管理) (3)ア 交通事故や自然災害による傷害には、災害に備えておくこと、男べた日本の地域的特色(自然が日常生活や社会を豊かに人間:イ自然の恵みと災害:合的にとらえて、自然とよりについては記録や資料ない。	などによる傷害は、人的な、災害発生時だけでな安全に避難することによび害と防災への努力)していることや安全性の(ア)自然の恵みと災害:人間のかかわり方につどを用いて調べ、地域の	・2年(学)勤労体験時の交通指導・3年(学)体験入学時の交通指導・3年(学)体験入学時の交通指導の要因や環境要因などがかかわってきた、二次災害によっても生じること。まって防止できること。 向上に役立っていることに触れる。 自然がもたらす恵みと災害などについて考察すること。	発生すること。 また、自然災害による傷害の多く いて調べ、これらを多面的、総 ・2年(社)九州地方(自然を中 核とした考察)	
全指導 安		災害 総学 学校行	・全学年災害 (保)保健分野: ・全学年災害 (保)保健分野: ・1、2年災害 (社)世界と比・全学年災害 (理)科学技術が・3年災害 (理)(7)自然と・3年災害 (理)(8)ウ「災害・3年災害 (理)(8)ウ「災害・2年(社)世界と比べた日本の地域的特色(自然災害と防災への努力) ・入学式・健康診断・学校説難難・学校説難難・学校説難難・学校説難難・学方法の決定・安全に関するきまりの設定・保健調査	・全学年(保) 交通事故の傷害について(自己健康管理) (3)ア 交通事故の傷害について(自己健康管理) (3)ア 交通事故や自然災害/(3)ウ 自然災害に備えておくことは、災害に備えの地域会を豊かには、災事本の地域会を豊かに付け、日常生自然の恵みと災害・公・大自然のようについては記録やで資料ない。 ・1、2年 薬学講座・交通カテスト・菊川探訪・・協議が行いた会	などによる傷害は、人的は、災害発生時だけでなよ。災害発生することとのあり、ことや安全性のであることやあり方につのがあかり方について。人間のかかりが、地域の・全学年(保)自然災害	・2年(学)勤労体験時の交通指導・3年(学)体験入学時の交通指導の要因や環境要因などがかかわってきる、これのできること。これできること。これでは、1年のできること。これでは、1年のできること。これでは、1年のでは	発生すること。 また、自然災害による傷害の多く いて調べ、これらを多面的、総 ・2年(社)九州地方(自然を中 核とした考察) 3年 薬学講座 ・防災避難訓練(地震) ・秋の交通安全運動	
全指導 安全管理	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	災害 総学 校事	・全学年災害(保)保健分野: ・全学年災害(保)保健分野: ・1、2年災害(社)世界と比・・全学年災害(理)科学自然と。 ・3年災害(理)(7)自然と。 ・3年災害(理)(8)ウ「災害・2年(社)世界と比べたと自然でたり、では、からの努力) ・入学式・健康が説事をは、できない。・方法の決定・・防災への努力・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・全学年(保) 交通事故の傷害について (自己健康管理) (3)ア 交通事故の自然災害では、災害の自然災害のは、災害の自然災害のは、災害の自然の情報をはないのは、災害の事態をといる。 は、災害は、災害の事態をといる。 は、災害の事態をといる。 は、災害の事態をといる。 は、災害の事態をといる。 は、災害の事態をといる。 は、災害の事態をといる。 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	はどによる傷害は、人的なは、災害発難することを発生するの会全災にと思うしていきないのかりで、人を用いて、は、災害と防災ともありのでは、ときないのでは、という。 ・全年学のでは、というでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない	・2年(学)勤労体験時の交通指導・3年(学)体験入学時の交通指導・3年(学)体験入学時の交通指導 フ要因や環境要因などがかかわって会会によっても生じること。これできること。 つ向上に役立っていることに触れる。自然がもたらす恵みと災害などについて考察すること。)災害についても触れること。 ・夏の交通安全運動 ・救急体制の見直し・夏季休中の部活動での安全と対応 ・学校備品を中心に安全点検	発生すること。 また、自然災害による傷害の多く いて調べ、これらを多面的、総 ・2年(社)九州地方(自然を中 核とした考察) 3年 薬学講座 ・防災避難訓練(地震) ・秋の交通安全運動 ・安全点検整備(体育館) ・避難所として開放する教 室等の点検	
全指導 安全管理 学す		災害 総学 学事 管理	・全学年災害(保)保健分野: ・全学年災害(保)保健分野: ・1、2年災害(社)世界と比べ・全学年災害(理)科学技術が・3年災害(理)(7)自然と、・3年災害(理)(8)ウ「災害・2年(社)世界と比べた日本の地域的特色(自然災害と防災への努力) ・入学式・健康説明会・防災への努力 ・・通学方法関するきまりの設定・保健調査 ・・通学路の確認・安全点検年間計画の確認・安全点人検方法等研	・全学年(保) 交通事故の傷害について(自己健康管理) (3)ア 交通事故の傷害について(自己健康管理) (3)ア 交通事故や自然災害/(3)ウ 自然災害に備えておくことは、災害に備えの地域会を豊かには、災事本の地域会を豊かに付け、日常生自然の恵みと災害・公・大自然のようについては記録やで資料ない。 ・1、2年 薬学講座・交通カテスト・菊川探訪・・協議が行いた会	などによる傷害は、人的なは、災害というによる傷害が近きを全害というによるのななが、ではないののないが、では、できるのないが、できるののないが、できるのなが、できるのが、できるのが、できるのででは、できるでは、できないののでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいのでは、いいののでは、いいので	・2年(学)勤労体験時の交通指導・3年(学)体験入学時の交通指導の要因や環境要因などがかかわってなく、二次災害によっても生じること。これできること。の向上に役立っていることに触れる。自然がもたらす恵みと災害などについて考察すること。の)災害についても触れること。 ・夏の交通安全運動 ・救急体制の見直し・夏季休中の部活動での安全と対応・学校備品を中心に安全点検	発生すること。 また、自然災害による傷害の多く いて調べ、これらを多面的、総 ・2年(社)九州地方(自然を中核とした考察) 3年 薬学講座 ・防災避難訓練(地震) ・秋の交通安全運動 ・安全点検整備(体育館) ・避難所として開放する教	

Т	三	月	10	11	12	1	2	3		
_	`_	重点	交通法規を理解し守 ろう	危険を予測し安全な生 活をしよう	事故災害から身を守 ろう	_	事故の原因について学ぼう	安全な生活ができるよう にしよう		
		な学校 〒事等	○フ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	・避難訓練(予告なし)	97	こう ・避難訓練(予告なし)		<u>・</u> 卒業式		
		生徒会 活動				・登下校時の街頭呼びかけ	・安全委員会	・安全委員会		
		各 生活 学	•祭典指導		・冬休みの生活設計 と安全(防犯)					
		年 共 英通								
		通災害		・避難訓練(予告なし)	•地域防災訓練	・避難訓練(予告なし)	15 ++11 -+ 15+ 7			
		道 徳 3(1)生命の 尊重 4(1)遵法の 精神	2年∶傘の下4(1)	1年:子牛の誕生3(1) 2年:生命の架け橋と なって3(1)		2年:告知3(1)	1年:きまりってなぜある の?4(1)			
安全	安全学	生活	・1、2年生活 (保)体育分野:(3)健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を育てる。 ・3年生活 (保)体育分野:(3)健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を育てる。 ・(保)体育分野:(3)健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を育てる。 ・(保)体育分野:(3)健康・安全を確保して、生涯にわたって運動に親しむ態度を育てる。 ・1、2年生活 (保)保健分野:個人生活における健康・安全に関する理解を通して、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。 ・全学年生活 (理)観察、実験、野外観察の指導においては、特に事故防止に十分留意する。 ・1、2年生活 (技)材料に適した加工法を知り、工具や機器を安全に使用できること。機器の基本的な仕組みを知り、保守点検と事故防止ができること。 ・全学年生活 (家)安全と衛生に留意し、食品や調理用具等の適切な管理ができること。家族の安全を考えた室内環境の整え方を知り、快適な住まい方を工夫できること。実習の指導に当たっては、施設・設備の安全管理に配慮し、学習環境を整備するとともに、火気、用具、材料などの取扱いに注意して事故防止の指導を徹底し、安全と衛生に十分留意するものとする。 ・全学年生活 (美)事故防止のため、特に、刃物類、塗料、器具などの使い方の指導と保管、活動場所における安全指導などを徹底するものとする。 ・2年(家)住まいと安 ・1年(技)木材加工 ・(技)木材加工 ・2年(保)傷害の防止 ・全学年(保)剣道							
教育	- 習		全 ·全学年交通 (保)保		る健康・安全に関する I	<mark>里解を通して、生涯を通じ</mark>	・3年(社)我が国の安全と 国際貢献 て自らの健康を適切に管理し	、改善していく資質や能		
		交通		力を育てる。						
		災害	・全学年災害(保)保健分野:(3)ア 交通事故や自然災害などによる傷害は、人的要因や環境要因などがかかわって発生すること。 ・全学年災害(保)保健分野:(3)ウ 自然災害による傷害は、災害発生時だけでなく、二次災害によっても生じること。また、自然災害による傷害の多くは、災害に備えておくこと、安全に避難することによって防止できること。 ・1、2年災害(社)世界と比べた日本の地域的特色(自然災害と防災への努力) ・全学年災害(理)科学技術が日常生活や社会を豊かにしていることや安全性の向上に役立っていることに触れる。 ・3年災害(理)(7)自然と人間:イ自然の恵みと災害:(ア)自然の恵みと災害:自然がもたらす恵みと災害などについて調べ、これらを多面的、総合的にとらえて、自然と人間のかかわり方について考察すること。 ・3年災害(理)(8)ウ「災害」については記録や資料などを用いて調べ、地域の災害についても触れること。							
				・3年(理)様々なエネル ギーとその変換		・2年(保)応急手当の 意義と基本	・1年(理)大地の変化(火山活動と地震)・1年(理)火山活動と火成岩・3年(理)エネルギー資源	・1年(理)地震の伝わり方・1年(社)身近な地域の調査		
		総合・ 学活						・3年 思春期保健講習会		
	安全指導	学校行事	・合唱コンクール・交通安全教室・新体カテスト	・避難訓練(予告なし)		・避難訓練(予告なし)		•卒業式		
安全管	対	人管理			・避難時の約束について	・通学路の見直し・安全な登下校について	・施設設備等の安全な使い 方について	価(けがの状況等)		
理	対	物管理		・避難経路の確認 ・防火設備・用具の点検 整備		·安全点検整備 (通学路)		・1年間の安全点検の評 価		
する (職	学校安全に する組織活 (職員研修を む)			・冬季の通学路点検	・地域防災訓練の啓 発 ・年末年始の交通安 全運動の啓発	・阪神淡路大震災(17日)等、大災害対応啓発・ ・国民防災とボランティア週間(17日を含む)	•学校安全(保健)委員会	・地域交通安全パトロール		